

2、目標達成計画

事業所名 グループホーム 田苑
作成日 平成 29 年 8 月 1 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	個別レクやリハビリは行っているが集団レクの機会が不足し計画性・実行性に欠けている部分がある。集団レクを通して入居者同士・職員とのより良いコミュニケーションを追求する。全員参加により、現状に即した介護計画が作成されているか再検討する必要がある。	その人らしい暮らし(穏やかに、笑顔で楽しく)を続けるための目標として、毎日の集団レクの実施、及び入居者様の意向・現状に即した個別レク・リハの検討・実施を行う。	①年間・月間行事計画を作成し、月間担当者を選任する。担当者が率先し、ホーム全員が把握・取り組める環境づくりに努める。 ②情報の収集。日常より入居者との会話・接する機会を増やすと共に、来苑時等にご家族等と積極的に会話し、ご本人・ご家族の思いを把握することに努める。 ③記録。思いや気づきとして得た情報は、ケア記録・基本情報・アセスメントシート等を利用して記録する。 ④定期及び臨時の職員会議等を通して、情報を共有すると共に意見等を求める。 ⑤会議等で整理された利用者ニーズを考慮した上で、入居者の心身の状況に応じた個別レク・リハ等も視野に入れ、介護計画に反映させる。 ⑥介護計画に沿ったケア記録の実施、及び会議等による業務の進捗確認・意見等の収集を行う。	平成29年 8/1～ 平成30年 8/31
2	25	思いや意向を把握した上で、全職員が統一したケアを提供できていない部分が見られる。	入居者様の思いや希望を職員全員が把握し、統一したケアを支援する。	①ケア記録等に気づきや日々の生活の中で得た情報を記録する。 ②会議や申し送り等において、個々の生活リズムや介護支援レベルに変化がないかなど対話し記録する事などで、情報を共有し統一したケアの実践に繋げる。 ③整理された情報を基本情報・アセスメントシート等に追記・整備し介護計画に活用する。 ④介護計画に沿ったケア記録の実施、及び会議等による業務の進捗確認・意見等の収集を行う。	平成29年 8/1～ 平成30年 8/31
3	4	運営推進会議には地域の方や入居者家族の方も参加出来ているが、顔ぶれが同じで、マンネリ化している部分もある。	全家族に対して運営推進会議や家族会の参加を呼びかける。	自治会や地域のイベント等に参加することで地域と交流を図っている。運営推進会議においては地域の有識者や家族の方の参加はあるが、より多くの方の参加を呼びかけるため、家族の方全員に、参加の案内を送付し、より多くの方の参加を呼びかける。また、家族会の開催も考えていきたい。	平成29年 8/1～ 平成30年 8/31